

# iThenticate、Scopus、RefWorks 利用講習会を開催します！！

*iThenticate* は、研究成果の剽窃・盗作が疑われる箇所を検出し不正を未然に防止する方法

*Scopus* は、引用情報、文献および雑誌の分析結果を論文執筆時に活用する方法

*RefWorks* は、文献情報及び全文をインポートする方法、参考文献リスト作成する方法

具体例を挙げ実習形式で説明を行います。



どちらのあなた  
がいいですか！



## 1. 開催スケジュール

|   | 開催日      | 開催時間                                      | データベース  |
|---|----------|---|---|
| 1 | 7月27日(火) | ①15:00~15:45<br>②17:00~17:45<br><Zoomで開催> | <u>iThenticate</u> ・・・論文剽窃検知・独自性検証ツール<br>・レポートのアップロード方法<br>・オリジナリティチェックの閲覧<br>・テキストのみのレポートの閲覧   |
| 2 | 7月28日(水) | ①15:00~16:00<br>②17:00~18:00              | <u>Scopus</u> ・・・エルゼビア社が提供する全分野(科学・技術・医学・社会科学・人文科学)で収録した抄録・引用文献データベース<br>・自身の論文評価の管理<br>・研究分野の状況(トレンド)調査<br>・論文の評価指標の調査<br>・投稿するジャーナルの選択<br>・その他の論文執筆時の活用方法 |
| 3 | 7月29日(木) | ①15:00~16:00<br>②17:00~18:00              | <u>RefWorks</u> ・・・文献情報管理ツール<br>・様々なデータベース(医中誌 Web、PubMed 等)の検索結果(全文)を取り込んで文献情報を保存管理<br>・投稿する雑誌の形式で参考文献リストの作成方法   |

## 2. 場 所：(1) iThenticate

Zoom 方式で行いますので、参加者には URL とパスコードをお送りします。

## (2) Scopus、RefWorks

図書館視聴覚室で行います。

※参加人数によっては、6号館2階・コンピュータ実習室(小)に変更いたします。

その場合は、参加者にメールにてご連絡いたします。

## 3. 締 切：令和3年7月26日(月)

## 4. 申込方法：下記内容を明記のうえメールでお申し込みください。様式は問いません。

図書館メールアドレス：[saly-lib@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp](mailto:saly-lib@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp)

①受講者名 ②所属講座名等 ③PHS 番号 ④メールアドレス

⑤参加日時 ⑥第2希望時間(第2希望がある場合) ⑦説明資料希望(不参加の場合)

## 5. 問合せ先：大学管理課 図書係

## 6. 概 要

### (1) iThenticate

- ①盗用・剽窃防止に対する意識向上、不正の防止の方策となります。
- ②出版社や学会へ投稿する論文原稿のチェックに利用可能です。
- ③博士学位論文の発表・公表前の論文剽窃チェックに利用可能です。
- ④手作業では実現できない、広範囲で膨大な量の過去文献との照合が短時間で可能です。
- ⑤日本語で書かれた文章もチェック可能です。

但し、データベース中の日本語の文献登録数は、英語の文献登録数に比較すると多いとは言えません。現在、データベースに登録されている日本語の文献出典は次の2つです。

- ・インターネット上で公表されている日本語の文献(インターネット上でクロール(プログラムによる種々情報の自動巡回)により収集されたデータベース)
- ・CrossRef(クロスレフ)から提供された文献で日本語のもの

※CrossRefとは、2000年に設立された、国際DOI財団のDOI(デジタルオブジェクト識別子)公式登録機関の一つ。4000以上の学会や出版社が加盟し、電子出版物のDOI登録のほか、会員機関向けの剽窃チェックサービス(iThenticateベース)も提供している。

チェックした文書の結果が表示され、「Match Overview」という表示方法で結果を表示します。「34%」という数値は、アップロードした文書(チェックした文書)のうち「34%」が iThenticate のデータベースに入っているソース(学術誌掲載論文や Web ページ)とテキスト部分が一致したという結果を表示しています。

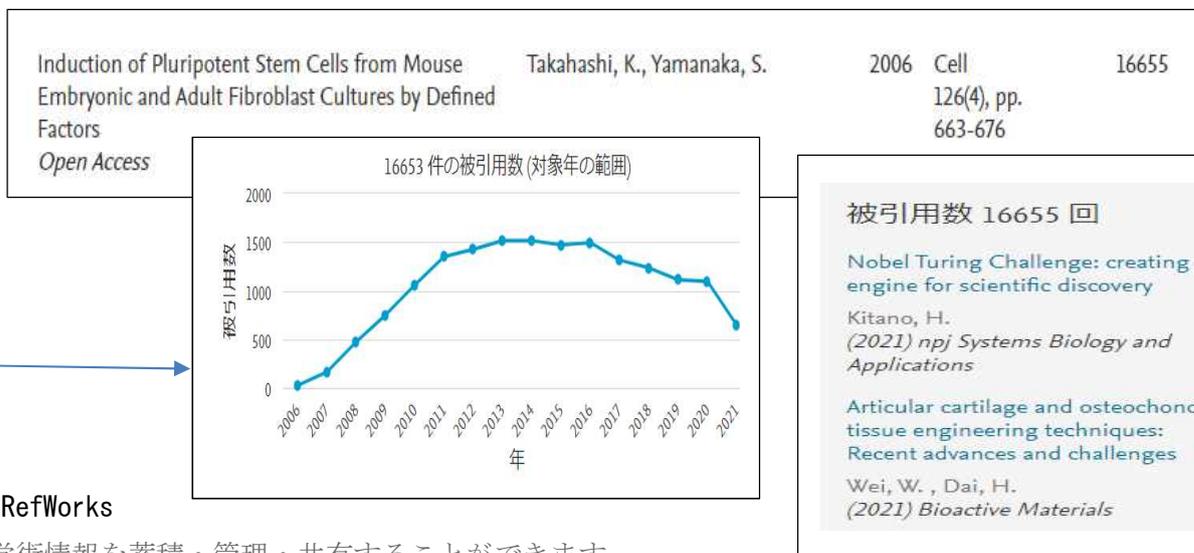
| Match Overview | Score | Percentage |
|----------------|-------|------------|
| 1              | 100%  | 20%        |
| 2              | 80%   | 8%         |
| 3              | 11%   | 2%         |
| 4              | 8%    | 1%         |
| 5              | 8%    | 1%         |
| 6              | 8%    | 1%         |

「1」～「6」は、34%の内訳をそれぞれ表示しております。

文書に色が付いている箇所は、iThenticate のデータベースと照合して一致した箇所をハイライトで表示しております。

## (2) Scopus

- ①エルゼビア社が提供する世界最大級の抄録・引用文献データベースです。
- ②THE 世界大学ランキングの Citation で本学が世界一になった時の抽出データです。
- ③全分野 (科学・技術・医学・社会科学・人文科学) において、世界 5,000 社以上の出版社の 22,000 誌以上のジャーナル、6,500 万件以上の文献を収録しています。
- ④何回引用されたかという数値 (被引用数) がデータに付与されており、質の高い文献を探せます。
- ⑤参考文献、引用文献にリンクされ、研究の広がりや関連性を把握できます。
- ⑥複数のジャーナルを比較し、論文投稿先の検討にも利用することができます。
- ⑦特定の著者の研究成果の概要やh-index、文献グラフ、または被引用数グラフで分析することができます。



## (3) RefWorks

- ①学術情報を蓄積・管理・共有することができます
- ②自宅、出張先など学外のインターネットに接続できる環境であれば見ることができます。
- ③医中誌、PubMed など、主要な文献データベースから文献情報を保存することができます。
- ④文献情報以外に書きかけの論文、エクセル情報や Web 上の情報も保存することができます。
- ④保存した文献リストに全文をドラッグ&ドロップによる PDF ファイルの取り込むことができます。
- ⑤投稿する雑誌の形式で参考文献リストを手軽に作成することができます。
- ⑥学外の研究者と情報の共有ができます。

レコード ID: 896  
寺元 久美恵, 楠 康生... 竹治 正展. (2021). 個室のない透析室におけるCOVID-19入院患者の血液透析の経験と実際

7分前

レコード ID: 895  
梶谷康介; Kajitani, Kosuke... Sato, Takeshi. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミックが 大学生のメンタルヘルスに及ぼす影響  
梶谷康介; Kajitani, Kosuke; Tsuchimoto, Rikako; Sato, Takeshi

健康科学  
Vol.43, 2021年3月

— 総 説 —

**新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) パンデミックが  
大学生のメンタルヘルスに及ぼす影響：  
文献および臨床経験からの考察**

梶谷康介\*, 土本利架子, 佐藤武

1. 寺元久美恵, 楠康生, 大河原 桃子 et al (2021) : 個室のない透析室におけるCOVID-19入院患者の血液透析の経験と実際, 日透析医学会誌 54(4) : 177-181
2. 梶谷康介, Kajitani K, Tsuchimoto R & Sato T: 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミックが 大学生のメンタルヘルスに及ぼす影響: 文献および臨床経験からの考察 The mental health impact of the COVID-19 pandemic on university students: A literature review and clinical experience.